

# 平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	河川防災フォーラム2017	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

## 1. 事業目的

近年、台風や局地的豪雨による洪水・土砂災害が頻発するようになり、ハード・ソフト両面の対策の重要性・有効性が注目されている。  
 本事業は、施設整備はもちろん、洪水情報の伝達、防災構造物だけに頼らないソフト対策、流域での連携等、これからの防災・減災に必要とされる新たな技術と施策について、実施状況・技術動向を学ぶとともに、これからの安全・安心な地域づくりに向けた課題を議論するものである。

## 4. 事業実施により期待される効果(社会貢献度等)

本事業は平成23年7月新潟・福島豪雨災害を契機に始まり、今回で6回目を数える。河川防災に関わる今日の課題・取り組みについて、主に河川行政関係者を講師に開催してきている。  
 今回は、近年の激しい気候変動とその情報収集に関する話題を取り上げ、時宜に合ったテーマを提供することで技術者の資質向上につながっているほか、行政・民間の技術者に一般市民も加わった貴重な情報交換・共有の場となっている。

## 2. 事業実施体制

主 催：NPO法人水環境技術研究会  
 協 賛：(一社)北陸地域づくり協会  
 後 援：国土交通省北陸地方整備局、新潟県

## 3. 事業実施概要

テーマ：近年の豪雨災害をもたらす気象条件の特性と技術的対策の進歩  
 日 時：平成29年1月31日(火) 13:30～17:00  
 会 場：新潟市万代市民会館  
 プログラム：  
 ①「豪雨のメカニズムとその対策」  
 熊倉 俊郎(長岡技術科学大学)  
 ②「北陸地方の気象特性と異常気象による影響を知って防災に活かす」  
 杉本 利英((株)ニュージェック)  
 ③「最近の国土交通省レーダー雨量計の整備状況と可能性について」  
 内藤 和久(国土交通省信濃川河川事務所)  
 ④ 総合討論  
 参加者：99名

